

①大庭（神の籠れる山 茶臼山から眺める意宇平野）

地元ガイドの方とともに出雲國風土記に登場する茶臼山に登りました。山頂からの 360 度の絶景を見渡しながら、古代出雲の中心であった茶臼山のお話を聞きました。

開催日時：令和 5 年 5 月 20 日（土）

9：30～12：00

参加者数：20 名



②本庄（弁慶伝説が息づくまち本庄を巡る）

弁慶伝説伝承地である本庄を、地元ガイドの方とバスで巡りました。弁慶の母弁吉が弁慶を生み育てた場所として伝わる弁慶の森や弁慶の修行の場ともされている華蔵寺など、弁慶ゆかりの地を訪れました。

開催日時：令和 5 年 6 月 3 日（土）

9：30～12：00

参加者数：20 名



③法吉（法吉のルーツを探るまち歩き）

法吉地区で力を持ったと思われる豪族のお墓である塚山古墳公園や法吉神社などを巡り考古学などの専門的な話を交えながら法吉のルーツについて学びました。

開催日時：令和 5 年 6 月 17 日（土）

13：30～16：00

参加者数：19 名



④乃木（湖と里山にいだかれた自然を巡り古の生業を探る）

乃木の乃白地区付近で、盛んであったとされる製紙業について学び、製紙の神様が祀られる野白神社の末社「穀木神社」や、製糸業を生業とした職人たちが信仰していたとされる日吉神社などを巡りました。

開催日時：令和5年9月16日（土）

9：30～12：00、13：30～16：00

参加者数：計35名



⑤大野（一畑薬師への参拝の道「一畑中道」を行く）

かつて人々が一畑薬師を目指して参拝した道「一畑中道」を歩きました。山路のお地蔵さんを探しながら、また、かつて参拝した人々の様々な願いを思い浮かべながら歩きました。

開催日時：9月30日（土）

9：30～11：30

参加者数：15名



⑥宍道（近世山陰道沿線に宿場町として栄えたまち）

宍道のまちなみに残る小路を歩き、海運の拠点であり、宿場町として栄えた宍道のまちの歴史について知識を深めました。雲松寺では輪転経典を見学したり、宍道駅の跨線橋を渡らせていただいたり、貴重な経験をさせていただきました。

開催日時：10月21日（土）

9：30～12：00、13：30～16：00

参加者数：計40名



⑦城北（城下町の面影と寺社仏閣を巡る）

かつて城下町として栄えた城北地区には、由緒ある寺社仏閣が多く点在しています。田原神社（春日神社）や、桐岳寺等を巡ったり、城下町の遺構であるさざえ尻を名前の由来などを聞きながら歩きました。

開催日時：11月18日（土）

13：30～16：00（午前の部中止）

参加者数：17名



⑧白潟（白潟小路に見る町人の賑わいと城下町の庶民の息吹）

白潟地区には、松江の繁栄を支えた産業の歴史や、町人の面影を感じられるものが多く残っています。長満寺では小林如泥作とされる梯子、善道寺では荒川亀斎作の白狐一などの見学をはじめとして、売布神社や、源助柱記念碑などを巡りました。最後には中村茶舗にて、お抹茶とお菓子をいただき、松江の文化を堪能できる1日となりました。

開催日時：11月25日（土）

9：30～12：00、13：30～16：00

参加者数：計32名

